



各 位

2023年10月31日

会社名 日本酸素ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 濱田 敏彦
(コード： 4091 東証プライム)
問合せ先 IR部長 梶山 慶太
(TEL 03 - 5788 - 8512)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,160,000	127,500	127,500	73,500	70,500	162.87
今回修正予想(B)	1,230,000	155,000	163,000	100,500	97,000	224.09
増減額(B-A)	70,000	27,500	35,500	27,000	26,500	
増減率(%)	6.0	21.6	27.8	36.7	37.6	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,186,683	123,124	119,524	75,965	73,080	168.85

2. 修正の理由

今回の修正は日本、米国、欧州の各地域のガス事業の売上収益、コア営業利益が前回公表した予想を上回る見通しであることによるものです。これは主に円安による為替影響のほか、各地のガス事業において主力のエアセパレートガスの需要は足元で弱含みであるものの、欧米を中心にエネルギー価格が想定を下回って推移していること、各地域で価格マネジメントと生産性向上活動を継続して推進していることによるものです。

加えて、事業再編に伴う一時的な収益を見込んでいることから営業利益も前回公表した予想を上回る見通しです。

当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、円安に伴う金融損益の改善や増益による法人所得税の増加がありながらも前回公表した予想を上回る見通しです。

なお、中間配当については、2023年5月11日に公表した予想（1株当たり20円）から変更はありません。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によっては、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上